

## 入札案件概要書

社会福祉法人 栄真会

### 1 公告日

公告の日時	令和5年4月14日(金)
-------	--------------

### 2 入札に付する事項

工事の名称	社会福祉法人 栄真会 特別養護老人ホームやまなみ園 大規模改修工事
工事の場所	茨城県北相馬郡利根町立木字下台909番地
工事概要	特別養護老人ホーム等施設建物 防水改修工事
	特別養護老人ホーム等施設建物 外壁改修工事
	その他、建物内補修工事
	追加工事にて、建物内2階脱衣所等改修工事予定。(今回の内容には含まない。)
発注方式	一般競争入札
施工方式	単体企業による施行方式
完成期限	契約後180日以内

### 3 入札に参加資格の要件

登録業種	建築一式
格付け	指定なし (ただし、当法人が参加資格有と認める業者)
地域要件	指定なし (ただし、将来的にメンテナンス等を含め対応できると当法人が認める業者)

### 4 設計図書等の閲覧及び質問方法

設計図書等の取得	この公告の日から入札日前日の17時まで当法人事務所にて閲覧、写しを取得できる。
質問期間	この公告の日から入札日前日の17時まで。
質問回答日時	質問後、随時

### 5 入札及び開札の日時・場所

入札期間	令和5年 4月28日(金) 9時～17時 特別養護老人ホームやまなみ園内 相談室
開札	令和5年 5月2日(火) 14時 特別養護老人ホームやまなみ園内 相談室

### 6 予定価格、入札保証金

予定価格	非公表
入札保証金	なし

## 特記仕様書（改修工事）

### I 工事概要

1. 工事名 特別養護老人ホーム やまなみ園 大規模修繕工事
2. 工事場所 茨城県北相馬郡利根町立木字下台909
3. 敷地面積 6779.54 m<sup>2</sup>
4. 建設工事その他概要（建物名称、構造、階数、建築面積、延べ面積、等）
  - (1) 工事範囲 ※図示
  - (2) 建物概要  
(全体)

建物名称	老人ホーム		
構造	鉄骨造		
階数	地上2階		
建築面積	2,102.40 m <sup>2</sup>		
延べ面積	3,802.40 m <sup>2</sup>		

#### 5. その他

2階一般浴室漏水の調査修繕及び2階脱衣所修繕の追加工事を予定している。

（追加工事に関しては入札後、現地調査後要検討とし、今回の金額には含まない。）

- ・床CF貼替（浴室側床溝すりグレーチング共）
- ・壁クロス貼替（浴室側塗膜防水、床切ツケシーリング共）、防水ボード下地（棚取り外し）
- ・天井貼替工事（照明、換気共）
- ・洗面台取替
- ・浴室内タイル張替（既設調査、数量確認）
- ・浴室内洗い場部分シーリング打ち換え一式 等

## Ⅱ 建築改修工事仕様

### 1. 共通仕様

(1)図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等を適用する。

- ・公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)
- ・公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(令和4年版)(以下、「標準仕様書」という。)
- ・建築工事標準詳細図(令和4年版)(以下、「標準詳細図」という。)

(2)本特記仕様書の表記

- ・特記事項に記載の[     ]内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
- ・特記事項に記載の(     )内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

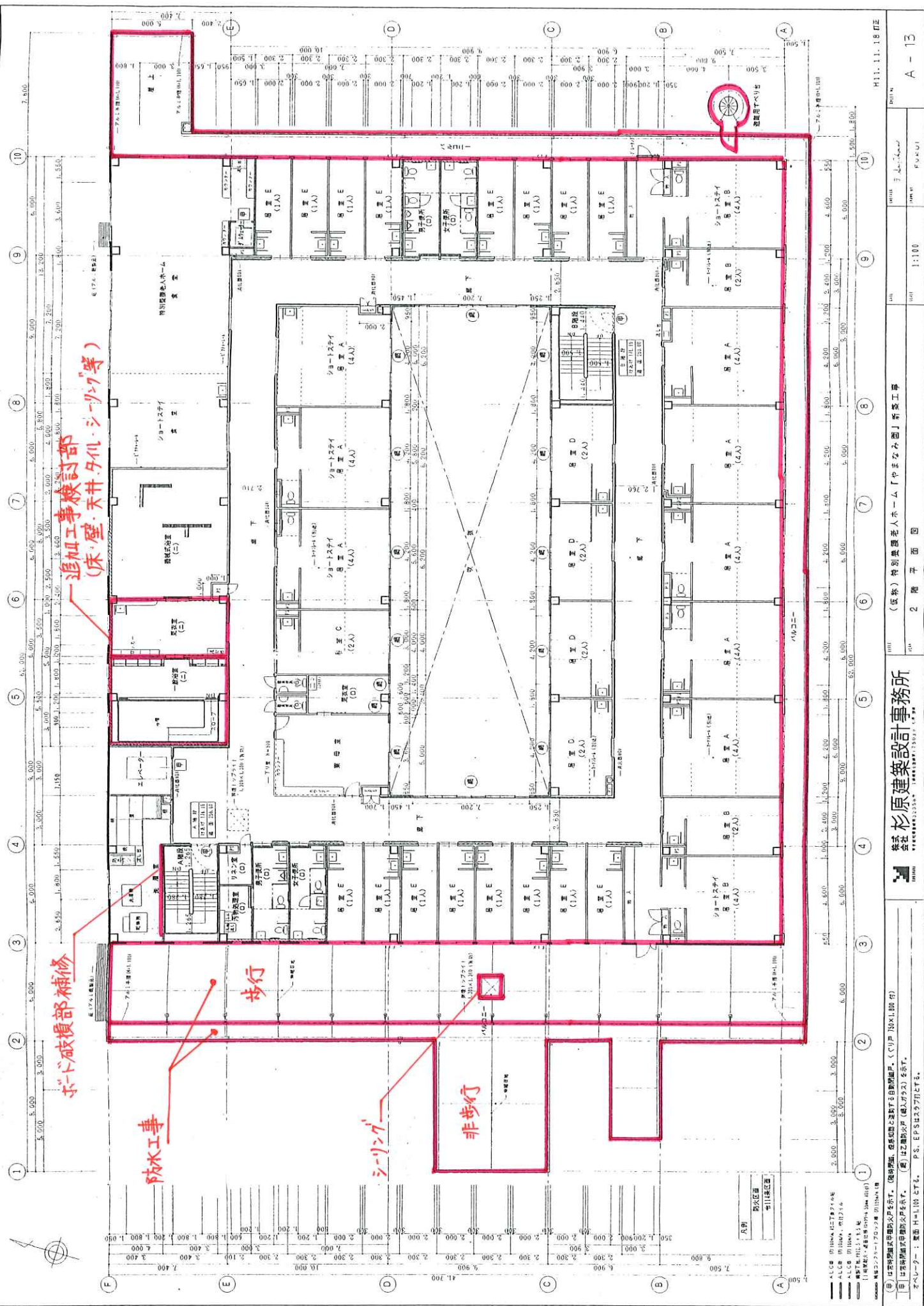
章	項 目	特 記 事 項
1 一般共通事項	1 環境への配慮	<p style="text-align: right;">[1.4.1]</p> <p>(1)建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。</p> <p>①合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びブスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。</p> <p>②接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。</p> <p>③接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。</p> <p>④①の材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びブスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。</p> <p>(2)設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。</p> <p>①建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料</p> <p>②建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料</p> <p>③建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料</p> <p>④建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料</p>
	2 材料の品質等	<p style="text-align: right;">[1.4.2]</p> <p>(1)本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。</p> <p>(2)備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督員の承諾を受ける。</p> <p>(3)標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。</p> <p>(4)本工事に使用する材料のうち、(5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥のすべての事項を満たすものとし、その証明となる資料(外部機関が発行する証明書の写し等)を監督員に提出して承諾を受ける。 ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。</p> <p>①品質及び性能に関する試験データを整備していること。</p> <p>②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。</p> <p>③安定的な供給が可能であること。</p> <p>④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。</p> <p>⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。</p> <p>⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。</p> <p>(5)製造業者等に関する資料の提出を求める材料 無収縮グラウト材、乾式保護材、ポリマーセメントモルタル、既製調合モルタル、錠前類、クローザ類、自動扉機構、自閉式上吊り引戸機構、防水剤、既製調合目地材、現場発泡断熱材、フリーアクセスフロア、移動間仕切、トイレブース、煙突用成形ライニング材、天井点検口、床点検口、グレーチング、屋上緑化システム、床型枠用鋼製デッキプレート、鉄骨柱下無収縮モルタル、ルーフトレン、吸水調整材、重量シャッター、軽量シャッター、オーバーヘッドドア、可動間仕切、トップライト、鋳鉄製ふた</p>

章	項 目	特 記 事 項								
一般 共通 事項	1 2 材料の品質等	(6)「茨城県リサイクル建設資材評価認定制度」で認定されたりリサイクル建設資材については、茨城県リサイクル建設資材率先利用指針により率先利用に努めるものとする。 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)」に基づく「令和4年度茨城県グリーン購入推進方針」に定める「特定調達品目」の判断基準等を満たす環境物品等を選択するよう努めるものとする。 (7)上記の条件を満たすものが県産品で確保できる場合には、その優先使用に努めるものとする。なお、県産品とは、「茨城県内で生産されたもの、又は加工し製品化されたもの」とする。 ただし、県産品のうち木材については、県内の森林から合法的に産出された木材を使用することとし、「いばらき優良木材証明制度」に基づく証明書など、県産木材であることが確認できる資料を提出して監督員の承諾を受けることとする。								
	3 リサイクルの優先順位	(1)発生抑制の徹底 (2)現場分別の徹底 (3)再使用の徹底 (4)再資源化・再生資材利用の徹底 (5)適正処理の徹底								
	4 発生材の処理等	・発注者に引渡しを要するもの ・なし ・現場での再利用を図るもの ・なし								
	5 施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用权は、発注者に委譲するものとする。								
	6 既存部分との取合い	工事中に取合部その他本工事範囲外の部分に汚損を生じた場合は、原型に復する。								
	7 提出書類	(着工前) ・工事関係図書(公共建築改修工事仕様書) 1.実施工程表 2.施工計画書及び施工図(各工事計画書、タイル、防水、内装) 3.施工管理技術者 (着工後) ・写真 <table><tr><th>内容</th><th>枚数</th><th>部数</th><th>備考</th></tr><tr><td>工事写真(施工前、施工後)</td><td>適宜</td><td>1</td><td></td></tr></table> ・規格品証明書(原品証明書、同等品試験証明書、試験成績書等) ・防水保証書(3-5. 6. 7. 8 は10 年) ・工事の記録等報告書 ・完成図 ・その他 監督員が必要と認め、指示した書類及び部数	内容	枚数	部数	備考	工事写真(施工前、施工後)	適宜	1	
	内容	枚数	部数	備考						
工事写真(施工前、施工後)	適宜	1								
仮 設 工 事	2 1 既存部分の養生	[2.3.1] 1)養生の方法等 ・既存部分 養生の方法(・ビニルシート、合板等) ・既存家具、既存設備等 養生の方法(・ビニルシート等) 2)既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。								
	2 工事用水	構内既存の施設 ・あり(監督職員の承諾を得て利用できる)								
	3 工事用電力	構内既存の施設 ・あり(監督職員の承諾を得て利用できる)								
	4 工事看板	[2.4.1] 設置する ・設置の場所 (敷地入口付近) ・記載項目 (工事名称 発注者 工期 施工者) ・大きさ (H450×W900程度)								



章	項 目	特 記 事 項																																								
外壁改修工事	4 1 施工数量調査	[1.5.2][1.5.3] 調査範囲 ・外壁改修範囲 調査時期 ・外壁仕上げ等除去前 調査内容 ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。 タイル張り仕上げについては浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。 塗り仕上げについては、表面のはがれ及びはく落部を調査する。また、既存塗膜と新規上塗材との適合性を確認する。																																								
	2 既存タイル張りの撤去	調査後の改修範囲（浮き、割れ部分） 撤去範囲 ・張付けモルタルまで																																								
	3 改修工法	[4.1.4][4.2.2][4.5.8] ・タイル部分張替え工法 接着剤の種類 ・ポリマーセメントモルタル ・接着剤 JIS A 5557 に基づく一液反応硬化形変成シリコン樹脂系 ・張付けモルタル（・現場調合材料 ・既製調合モルタル）																																								
	4 目地改修工法	[4.1.4][4.5.16] ・目地ひび割れ部改修工法 ・伸縮調整目地改修工法 シーリングは、改修標準仕様書第3章 防水改修工事による																																								
	5 タイルの形状、寸法等	[4.2.2] <table><tr><td>施工箇所</td><td>外壁</td><td></td><td></td></tr><tr><td>形状寸法(mm)</td><td>50×100</td><td></td><td></td></tr><tr><td>再生材料の適用</td><td>Ⅱ</td><td></td><td></td></tr><tr><td>吸水率による区分</td><td>無</td><td></td><td></td></tr><tr><td>うわすぐり</td><td>有</td><td></td><td></td></tr><tr><td>役物</td><td>無</td><td></td><td></td></tr><tr><td>色</td><td>標準</td><td></td><td></td></tr><tr><td>耐凍害性</td><td>無</td><td></td><td></td></tr><tr><td>耐滑り性</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>備考</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	施工箇所	外壁			形状寸法(mm)	50×100			再生材料の適用	Ⅱ			吸水率による区分	無			うわすぐり	有			役物	無			色	標準			耐凍害性	無			耐滑り性				備考			
	施工箇所	外壁																																								
形状寸法(mm)	50×100																																									
再生材料の適用	Ⅱ																																									
吸水率による区分	無																																									
うわすぐり	有																																									
役物	無																																									
色	標準																																									
耐凍害性	無																																									
耐滑り性																																										
備考																																										
6 仕上塗材仕上げ	[4.1.5][4.2.2][4.6.5][表4.2.4] 新規仕上塗材の種類 ・複層仕上塗材 <table><tr><td>呼び名</td><td>仕上の形状及び工法等</td></tr><tr><td rowspan="5">防水形複層塗材E</td><td>・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状 耐候性 ・耐候形3 種 上塗材 溶媒 ・水系 樹脂 ・アクリル系 外観 ・つやあり</td></tr></table>	呼び名	仕上の形状及び工法等	防水形複層塗材E	・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状 耐候性 ・耐候形3 種 上塗材 溶媒 ・水系 樹脂 ・アクリル系 外観 ・つやあり																																					
呼び名	仕上の形状及び工法等																																									
防水形複層塗材E	・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状 耐候性 ・耐候形3 種 上塗材 溶媒 ・水系 樹脂 ・アクリル系 外観 ・つやあり																																									





株式会社 杉原建築設計事務所

(仮称)特別養護老人ホーム「やまなみ園」新築工事

圖 2 附 7 面 圖

A - 13

ИИ. 11. 19 пз

[illegible]

る。 PS、EPSはスラフとする。

---

ISBN 7-309-03550-9 1.00元

ISBN 7-5034-6444-4

2 附 平 面 圖

---

1:100	1:100
-------	-------

FUKUI	A-1
-------	-----

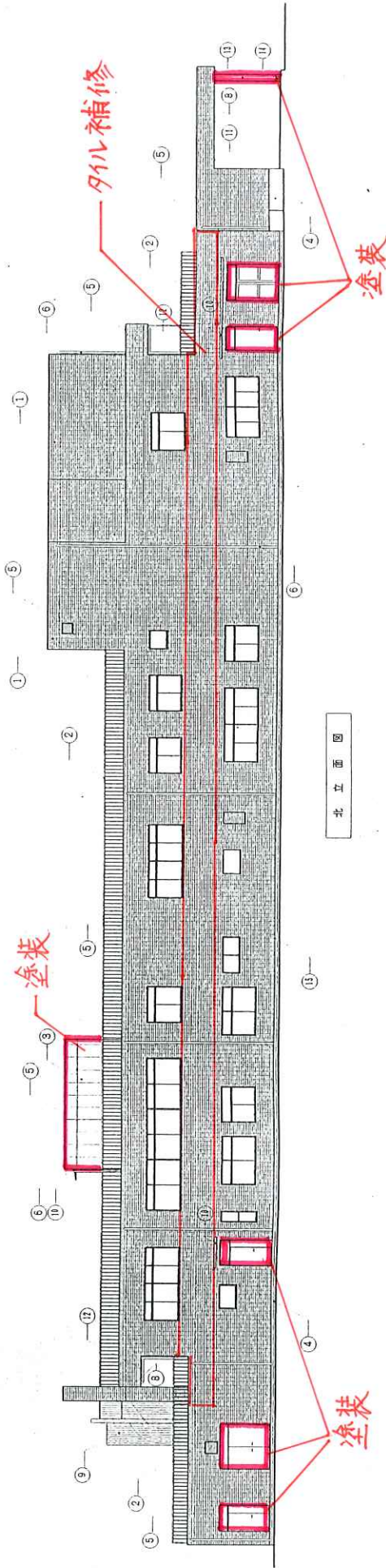
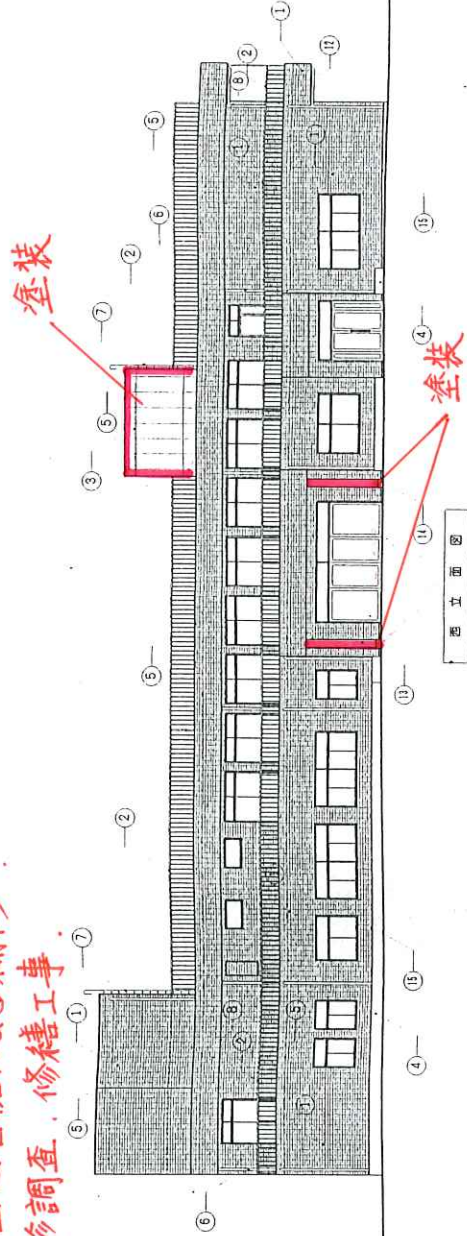
3



・タイル目地、全てのサッシ・シロク (全方向壁面、中庭共通)

・東・南・西側壁面は目視による補修  
北側壁面は打診調査、修繕工事

仕	上
①	ALC板 (7)100mm、45ニ丁タイル貼
②	アルミ平面
③	ALC板 (7)100mm、吹付タイル
④	コンクリート打設
⑤	アルミ板
⑥	鋼ドイ カラーUV層 φ100
⑦	ガラス SUS φ22
⑧	アルミ見切
⑨	遮熱付ペリシ (付組込部)
⑩	足 (アルミ既製品)
⑪	アルミスライドル
⑫	タイカル板 (7) 40mm
⑬	アルミ代板
⑭	窓 扉 石
⑮	水切 (アルミ既製品)



株式会社 杉原建築設計事務所  
SHIBAHARA ARCHITECTS CO., LTD.

(名称) 特別養護老人ホーム「やまなみ園」新築工事

図・北立面図

Scale 1:100

DATE 2014.11.18

A-15

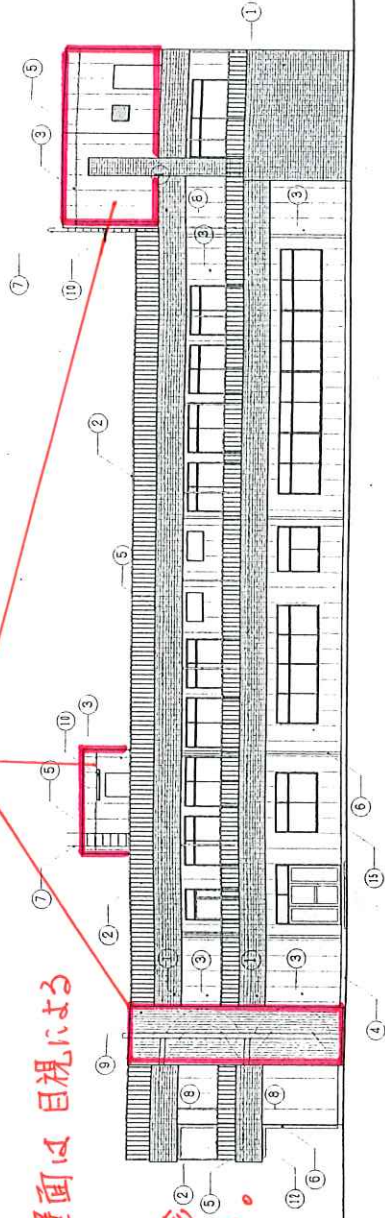
・タイル目地、全てのサッシシーリング  
(全南向壁面・中庭共通)

・東・南・西側壁面は目視による  
補修。

北側壁面は打診  
調査、修繕工事。

塗装

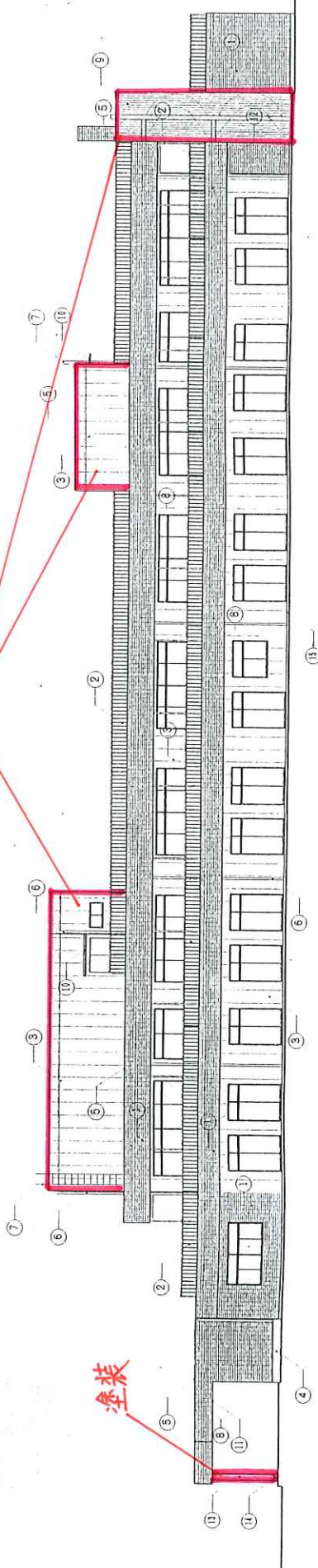
仕	上
①	ALC板 (7)100mm・45mm厚タイル貼
②	アルミ手摺
③	ALC板 (7)100mm・吹付タイル
④	コンクリート打放し
⑤	アルミ窓枠
⑥	縦型カラーUV管 φ100
⑦	クラック SUS φ22
⑧	アルミ見切
⑨	遮熱用ペリシ (詳細図参照)
⑩	庄 (アルミ既製品) 出寸=310
⑪	アルミスパンドレル
⑫	アイカル板 (7) 100mm
⑬	アルミ化粧柱
⑭	鋼 差 石
⑮	水切 (アルミ既製品)



南 立 面 図

塗装

塗装



北 立 面 図